



# LPC800 : 32ビットArm® Cortex®-M0+ベースの低コストMCU

## LPC80X

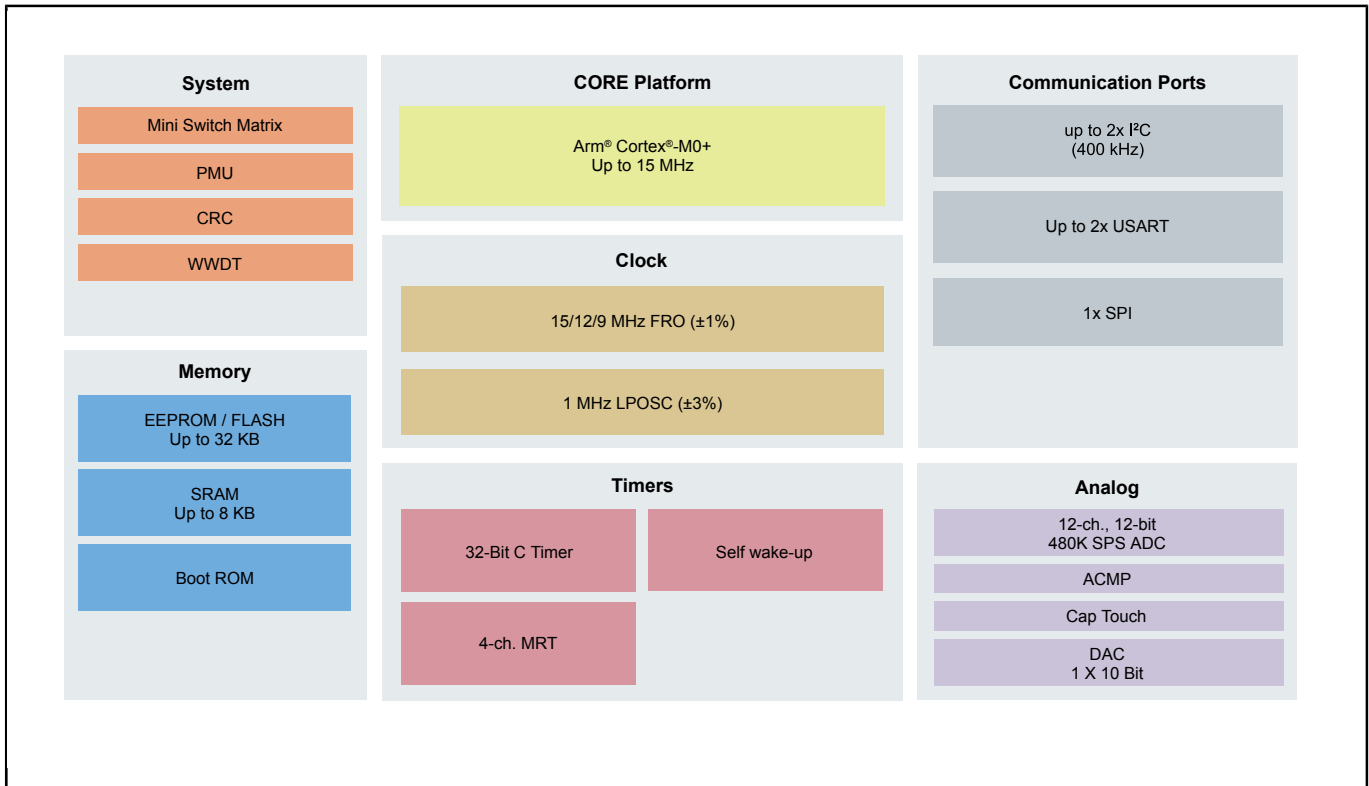
Last Updated: Sep 25, 2023

LPC80xは、最大15 MHzのCPU周波数で動作する、費用対効果の高いArm Cortex-M0+ベースの32ビットMCUファミリです。LPC80x MCUファミリは、最大32 KBのフラッシュ・メモリと最大4 KBのSRAMをサポートします。

このファミリは、消費電力を最適化したコア、広く利用されている小型パッケージ、独立した電源レールによるレベル・シフト・オプションを備えています。LPC80xを補完するペリフェラルには、CRCエンジン、I<sup>2</sup>Cバス・インターフェース、最大2つのUSART、1つのSPIインターフェース、静電容量式タッチ・インターフェース（キャップ・タッチ）、1つのマルチレート・タイマ、セルフ・ウェイクアップ・タイマ、1つの汎用32ビット・カウンタ/タイマ、1つの12ビットADC、1つの10ビットDAC、1つのアナログ・コンパレータ、スイッチ・マトリックスにより機能が設定可能なI/Oポート、入力パターン・マッチ・エンジン、プログラマブル・ロジック・ユニット（PLU）、および最大30本の汎用I/Oピンが含まれます。

このデバイスは、Kinetis、LPC、i.MX RTマイクロコントローラ向けの無償ソフトウェア開発ツールを包括的にまとめてセットにした、NXPのMCUXpressoソフトウェアとツールによって完全にサポートされています。MCUXpressoのSDKには、Keil MDKおよびIAR EWARM向けのプロジェクト・ファイルも含まれています。

# LPC80x MCU Block Diagram



View additional information for [LPC800 : 32ビットArm® Cortex®-M0+ベースの低コストMCU](#).

**Note:** The information on this document is subject to change without notice.

**www.nxp.com**

NXP and the NXP logo are trademarks of NXP B.V. All other product or service names are the property of their respective owners. The related technology may be protected by any or all of patents, copyrights, designs and trade secrets. All rights reserved. © 2024 NXP B.V.